

【NPO法人 各位】

平成25年度耕作放棄地再生・活用シンポジウム

- 1 目的 耕作放棄地対策の関係者が、多様な取組主体による耕作放棄地の利用方法を研究することにより、本県における耕作放棄地の再生・活用を促進する。
- 2 日時 平成26年2月5日(水) 13:30～16:45 (受付開始:13:00)
- 3 会場 グランシップ会議ホール「風」
- 4 参加者 300人(農業者、農業法人、市町、農業委員会、JA、県内企業等)
- 5 主催 静岡県、静岡県農業会議、静岡県農業再生協議会
静岡県担い手育成総合支援協議会
- 6 共催 静岡県市長会、静岡県町村会、静岡県農業協同組合中央会
(公社)静岡県農業振興公社、静岡県農業経営士協会、静岡県青年農業士会
静岡県認定農業者協会、静岡県土地改良事業団体連合会
- 7 内容

時間	内容
13:30	開会
13:30～13:35	挨拶
13:35～14:15	表彰式(静岡県耕作放棄地再生活動表彰事業) 表彰状 最優秀賞受賞者事例報告(2事例)
14:15～14:45	講演 国の耕作放棄地活用方策について 【講師】農林水産省農村振興局農村振興課耕作放棄地活用推進室 課長補佐 小泉 亘司 氏
15:00～16:40 (15:00～15:50)	事例発表 発表Ⅰ「地域ぐるみの耕作放棄地解消と発生抑止の取り組み」 ～北緯40度ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち～ 【講師】岩手県葛巻町農業委員会 事務局長 深澤口 和則 氏 〔農地流動化推進員等の設置や、集落営農・市民農園など多様な 取組支援により解消・発生防止に貢献〕
(15:50～16:40)	発表Ⅱ「サンヨーフーズグループにおける農業参入の実態と課題」 【講師】(株)大分サンヨーフーズ 顧問 倉持 隆 氏 〔東京の食品加工会社が、ユズの将来性に着目し、大分県の耕作放 棄地15ha等を活用して農業に参入〕
16:45	閉会

※参加費は無料です。ただし、事前に参加申し込みをお願いします。

【参加申込送付先】

静岡県経済産業部農業振興課 耕作放棄地再生班あて
Eメール: nougyoushinkou@pref.shizuoka.lg.jp
F A X : 0 5 4 - 2 2 1 - 2 8 3 9

【参加者報告】

所属	役職	氏名	電話番号・FAX番号